

大分県糖尿病性腎症重症化予防診療ガイド（令和7年3月改定）

糖尿病性腎症の重症化予防にご協力を！

お願いしたいこと

専門医への紹介・連携

裏面の基準に当てはまったら
専門医への紹介・併診をお願いします
(リストは右記→)

保健指導の活用

- ・ 保険者（市町村や協会けんぽなど）との連携をお願いします
- ・ 必要な方に保険者からも介入します（保健師による生活習慣指導など）

受診勧奨を受けて 来院する方への加療

- ・ 健診結果や受診中断状況を見て保険者は受診勧奨を行います
- ・ 来院された場合には、ご加療をお願いします

関連ホームページ

専門外来

大分大学医学部附属病院 ▶
糖尿病性腎症重症化
予防専門外来



専門医



◀ 大分県の腎臓専門医
(日本腎臓学会)
※表示後、大分県で検索

大分県の糖尿病専門医 ▶
(日本糖尿病学会)



◀ 内分泌代謝・糖尿病専門医
(日本内分泌学会・日本糖尿病学会)

大分県

大分県糖尿病性腎症重症化 ▶
予防プログラム



◀ 大分県糖尿病性腎症重症化
予防専門医療機関リスト

おおいた糖尿病相談医 ▶



この診療ガイドは、かかりつけ医と専門医、医療機関と保険者等の連携による個別支援を強化することで、患者の腎機能低下や人工透析を回避し、生活の質(QOL)の維持・向上及び健康寿命の延伸につなげることを目的として作成しました

監 修：大分県糖尿病性腎症重症化予防推進に係る効果検討会議
発 行：大分県、大分県地域保健協議会（令和7年4月）
問合せ：大分県福祉保健部県民健康増進課（097-506-2770）

かかりつけ医が実施する検査のタイミングと専門医療機関への紹介基準

まず、
「糖尿病」もしくは
「糖尿病が疑われる」

- ①空腹時血糖値
126mg/dL以上
または
HbA1c 6.5%以上
- ②糖尿病治療中
- ③過去に糖尿病治療歴
あり
- ④糖尿病網膜症あり

尿蛋白(定性)

検査は月1回程度

(1+)以上が連続

※ (-)~(±)の場合は
尿アルブミン検査(右記)へ→

尿アルブミン(定量)

検査は 糖尿病診断時
+3カ月~1年ごと

300mg/gCre以上
(糖尿病性腎症3期以上)

または

30~299mg/gCre
(糖尿病性腎症2期)
かつ
eGFR<60

血清クレアチニン・eGFR

検査は
初診時+最低1年ごと

eGFR 45未満

または

2年以内の低下率
30%以上

診察室血圧

検査は受診ごと

eGFR<60
かつ
140/90mmHg
以上

糖尿病がある方は
測定してください

※3カ月に1回算定可能
※腎症3期以上が確定後
は保険適用外です
※クレアチニン補正值
(単位はmg/gCre)で
判断します

どれか
1つあれば

腎臓専門医
または
専門外来

HbA1c 8.0%以上が3カ月以上持続

糖尿病専門医
または
専門外来